

460ボルトの電流が
あなたの脳を直撃したら
どのように感じるのでしょうか？

ドキュメンタリー

治療 それとも

拷問

電気ショックについての真実

ドキュメンタリー用小冊子



治療 それとも

拷問

電気ショックについての真実



提供:市民の人権擁護の会



● 秒

● オーム

460

ボルト

エネルギー・パーセント

ECTとは何ですか？

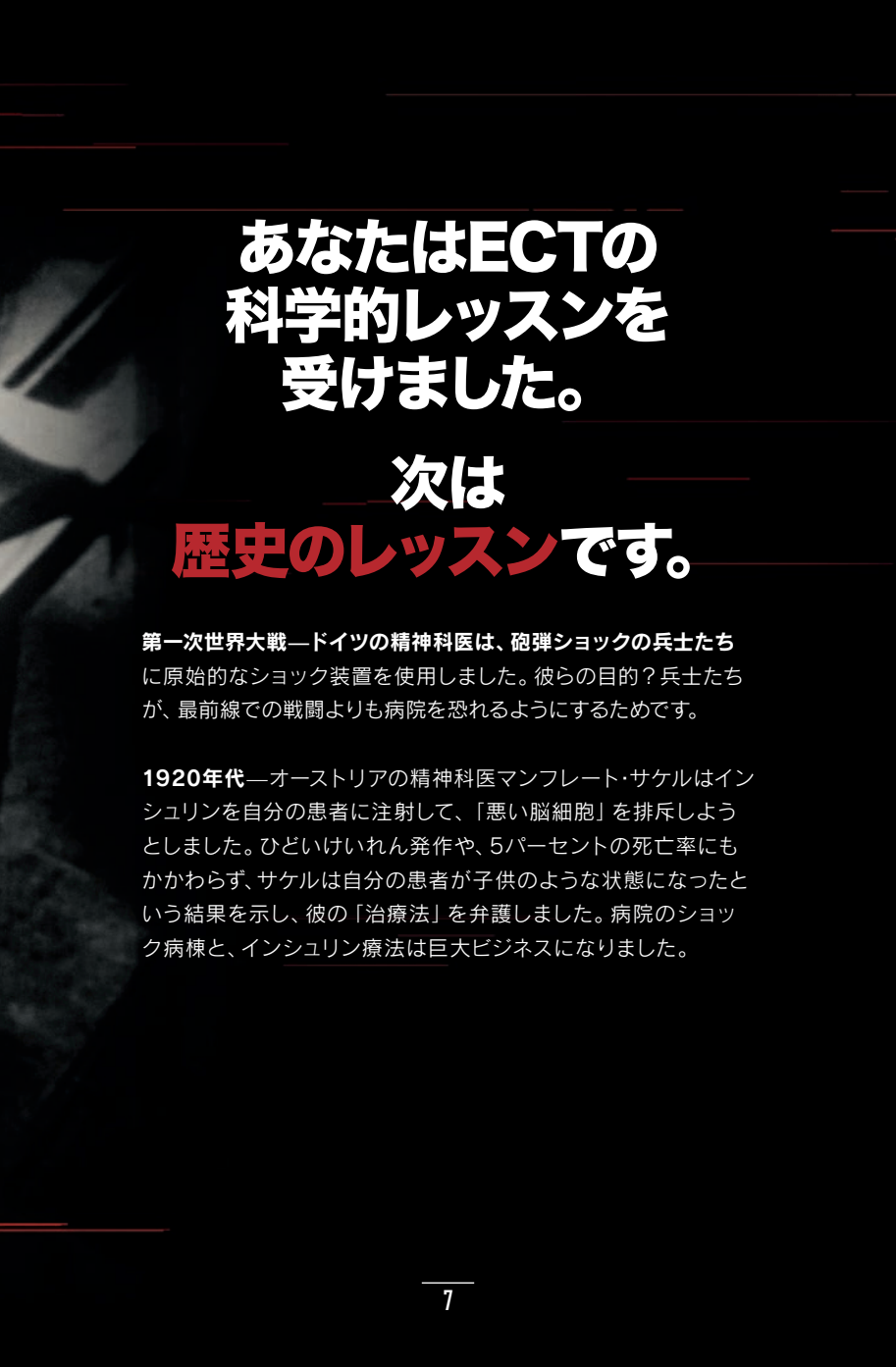
電気けいれん療法、またはECTは、何人かの精神科医たちによって使われる手順です。460ボルトの電流を脳へ流します。なぜでしょう？彼らが脳を「リセット」あるいは「再起動」と主張する大発作を起こすためです。

この理論は未だに証明されていません。実際、ECTは重大な、そして回復不可能な損傷を脳に与えるという、かなりの証拠があります。

人間の脳は非常に複雑な器官で、絶え間なく、5兆もの信号で身体をコントロールしています。腕時計の電池のほぼ8分の1の力でその偉業を行っています。しかし、1回のECTの処置は、脳が機能するために必要とする量の2,300倍もの電力で脳を攻撃し、深刻な外傷をもたらします。■

1回のECTの処置で使用する電力によって何台のエレベーターを動かすことができるのでしょうか？ドキュメンタリーを見てください。





**あなたはECTの
科学的レッスンを
受けました。**

**次は
歴史のレッスンです。**

第一次世界大戦—ドイツの精神科医は、砲弾ショックの兵士たちに原始的なショック装置を使用しました。彼らの目的？兵士たちが、最前線での戦闘よりも病院を恐れるようにするためです。

1920年代—オーストリアの精神科医マンフレート・サケルはインシュリンを自分の患者に注射して、「悪い脳細胞」を排斥しようとしてしました。ひどいけいれん発作や、5パーセントの死亡率にもかかわらず、サケルは自分の患者が子供のような状態になったという結果を示し、彼の「治療法」を弁護しました。病院のショック病棟と、インシュリン療法は巨大ビジネスになりました。

1930年代—ハンガリー人の神経精神科医、ラディスラス・ヴォン・メデューナは、メトラゾールという薬物を用いて脳に損傷を与える発作を引き起こすことで精神病を取り除けると信じていました。ある朝、精神科医は、50人の患者に化学的ショックを与え従順な状態にし、この手順を極めて富をもたらすものにしました。この経済的成功は、脳に損傷を与えるけいれん発作—電気ショック—という、より利益を得る手段の導入に火を点けました。■





神経精神科医ラディスラス・ヴォン・メデューナ

患者の脳をずたずたにするためにどのような道具が使われていたのでしょうか？ドキュメンタリーをご覧ください。

1920

1930

1940



ウーゴ・チェルレッティ、電気ショックの父

Kitti Bolognesi/Contributor/Corbis Historical Getty Images

ECTの誕生。 動物の死。

その年は1938年でした。2人の精神科医、ウーゴ・チエルレッティとルチオ・ビニは、屠殺場の労働者が、豚を殺す前にショックを与えるのを見ました。ショックは動物を気絶させ、楽に喉を切り裂けるようにしました。

さまざまな動物への彼のテクニックを「完成」させた後、チエルレッティは最初の犠牲者—ホームレスの男を見つけました。たった1回のショックの後、その男はこう叫んだと言われています。

「もうやめてくれ！殺される！」驚いたことに、チエルレッティが使ったのは、たったの80ボルトの電気…今日、医師が患者に使用しているよりもずっと低い電圧です。

当時、電気ショックは麻酔なしに与えられ、患者は電気によって誘発された筋肉けいれんで、歯や顎、背骨が折れて、苦しんでいました。

電気ショックは、「奇跡の治療」と売り込まれていたにもかかわらず、真実が少しずつ行き渡り始めました。当時の医学雑誌は、脳の損傷は電気ショックの影響だと認めましたが、精神科医によれば、その手順はそうように効果をもたらすとのことでした。

実際、精神科医でECTの主な支持者である、ウォルター・フリーマンは、「おそらく、精神病患者は実際の脳機能を低めれば、



ECTによって引き起こされた、脳への外傷はどのようなものなのでしょうか？ その答えは私たちのドキュメンタリーの中にあります。

より明瞭に、より建設的に考えることができるということを示す
だろう」と理論づけました。

意味を成しません。電気ショックもです。■



イタリアの屠殺場で豚に実験を行うウーゴ・チエルレッティ



ECTは 「現代化された」。 拷問ではない。

一般市民からの圧力が高まり、精神科医はPRを変更する必要がありました。

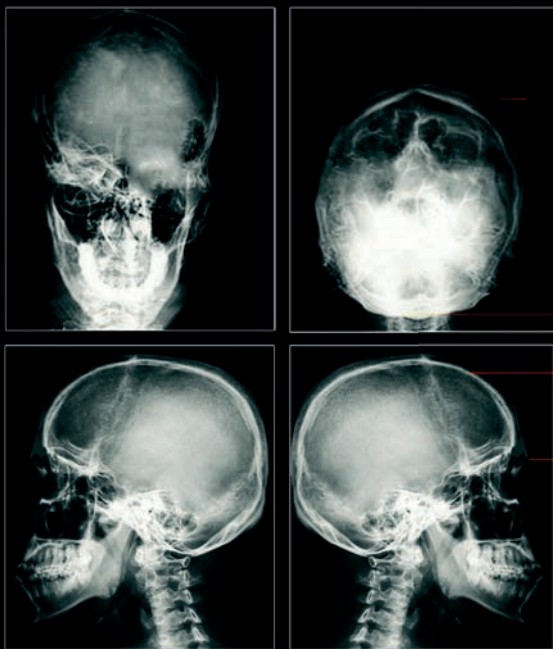
新しい名前が初めて登場しました…「電気けいれん療法」です。非難の声をもっと最小限に抑えるために、彼らは野蛮な手順を3つの文字―「E-C-T」にまで減らしました。そして、患者が身もたえするけいれん発作や叫び声を覆い隠すために、彼らは治療を麻酔や麻痺させる薬と組み合わせました。

最終段階は、新しく、改善されたものとして、ECTを売り出すことでした。それはどちらでもありませんでした。手順をより受け入れやすいものとして見せていましたが、それはこれまで以上に危険なものでした。麻酔や麻痺させる薬物は、実際には発作の始まる地点を押し上げ、けいれんを誘発させるためにより多くの電気を必要としました。

現在精神科医は、以前、発作を誘発するために必要としていたよりもはるかに高い電気を使って、定期的に脳に打撃を与えています。



結果は同じです：永続する大発作と脳の損傷です。現代の大幅に増大した電流は、脳細胞に穴をあけ、細胞を殺すことができます。電気はまた熱を発生することでも、細胞を殺すことができます。



ECT患者のMRIは、傷と脳の萎縮を示しています—それは深刻な損傷の紛れもない証拠です。■

1回のECTで使われる電力によってスタジアムの照明をいくつ点灯させることができるのでしょうか？ドキュメンタリーを見て、見つけ出してください。



ECTが 実際に何をするのか 誰が知っているのか でしょうか？

精神科医では ありません。

ほとんどの精神科医が電気の法則を知りません。それに、各患者は異なっていて、発作を誘発するために必要とされる電気の量も違います。多くの試み—そして多くの追加のショック—が必要とされるかもしれません。それは毎回、脳と臓器に障害を起こします。

それは試行錯誤なのです。そして患者はモルモットです。■



ECTの結果 だけではないんです。 後遺症もあるんです。

例外なくあてはまる、ひとつめの後遺症から始めましょう—記憶喪失です。過去の記憶が一掃される恐れがあります。しかし、ECTはまた、新しい情報を学び、記憶する能力も損ねる恐れがあります。

ショックを使う精神科医たちは、自分たちが引き起こしている被害の範囲を知りたいなどとは思っていません。ECTによって引き起こされる永続的記憶喪失（6ヶ月もしくはそれ以上）の調査はほとんどされていません。にもかかわらず、研究者がECTの結果である記憶喪失を探すと、それが見つかります。

精神科医たちは、自分たちが押し付けた害に対する責任を回避するために、それを患者の「精神病の根底にある」もののせいにしました。しかし、心拍リズムの異常や、心臓発作、脳卒中などの、身体の他の部分への付随的な損傷をうまく説明することに、彼らは困難を抱えています。では、ECTには「効果が無い」ことを示す研究論文についてはどうでしょう？

**「かなりの拷問でした。
私はこの治療（ECT）を受けるよう
強制されました。」**

**「彼には自分の親、
兄弟姉妹が分かりません。
すべてが彼の心から
一掃されました。」**

**「基本的な物事をどのように行う
のかを忘れ… 読み書きを再び
学ばなければなりませんでした。」**

FDA宛ての書類の中で、ショックを使う医師で、ソマティック社というECTの機械メーカーを所有しているリチャード・エイブラムスとコンラッド・スワルツはこう書いています。「急性期でのECTの処置を終了した数週間後、数カ月後に行われた評価では、通常、ECTの大きな利点を示すことに失敗しますが、それは驚くことではありません。」

にもかかわらず、ECTの「継続」、「維持」あるいは「増強」という見せかけのもとで、ショックが続けられます。患者の脳を何度も何度も暴行することを巧みに偽装する金儲け策略。■

**ECT治療は、スタンガンの何倍の電流を使うのでしょうか？
ドキュメンタリーを見てください。**



ECT患者の自殺率はどのくらい高いのでしょうか？
ドキュメンタリーをご覧ください。

たとえECTが 患者を殺さなくても 彼らは自殺することが あります。

ECTの身体的な後遺症—脳への外傷、記憶喪失、臓器障害—以外にも、精神的な後遺症があります。

単純なことをどうやるか覚えておく能力、親友や子供や配偶者の名前を思い出す能力、そして言うまでもなく、ECT以前の人生を思い出す能力を突然かつ永久的に失うことは、破滅的なことです。

人が自らの命を絶つのに十分なほど、破滅的なのです。精神科医たちは厚かましくも、ECTが自殺を防ぐと主張します—その逆が真実であることを証明する研究によって、その主張の虚偽が暴かれました。信頼できる統計は、ECTを受けた患者は、受けていない患者の13倍も高い自殺率を示しています。■

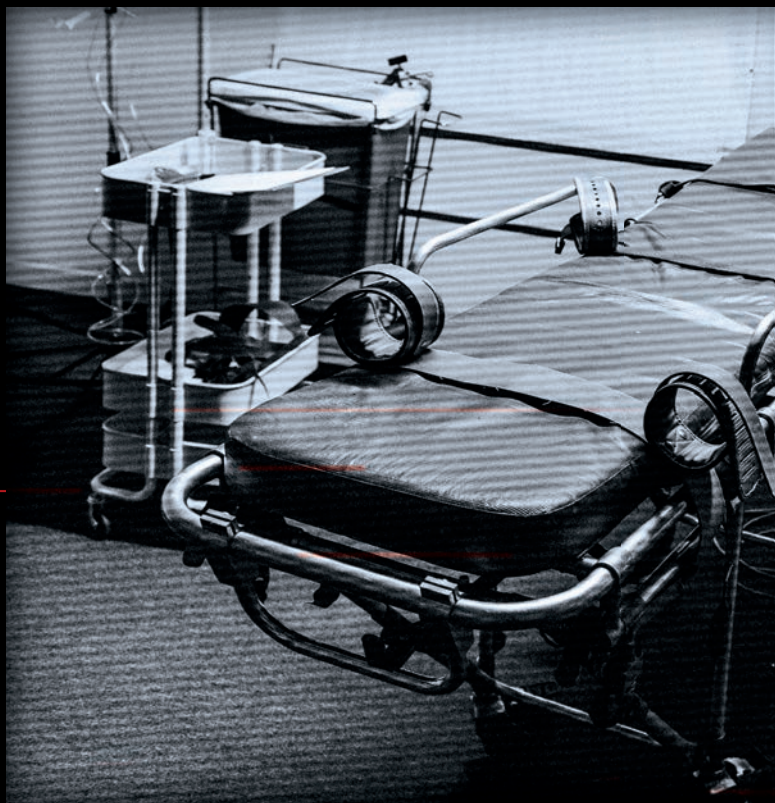


死よりも最悪の たったひとつのこと。 早死にです。

高齢患者でECTを受けた人と受けなかった人を比較した研究があります。1年後、ECTを受けなかった高齢患者の生存率が96パーセントなのに対し、ECTを受けたグループの25パーセント以上が亡くなりました。

残念なことに、病院を出たECT患者に何が起きているのかを知る人はほとんどいません。

証拠書類が欠けているにもかかわらず、米国精神医学会（APA）は定期的に、ECTで死ぬのは10,000人に対してたった1人だという数字を出しています。しかしながらその数字は、精神科医でECT機器メーカー、ソマティック社の所有者であるリチャード・エイブラムスによって作られた推測です。



テキサス州では、電気ショックを受けた後の2週間以内に350人中1人の患者が死んでいます。テキサス州は2週間以上患者を追跡していないので、数字はさらに高くなり得ます。■



ECTと死刑の関係は？ドキュメンタリーを見てください。



ECTを望まない？

あなたは どちらにしろ受ける かもしれません。

自分や愛する人をECTから守ることはますます難しいものとなり得ます。ほとんどの州で、たとえあなたがECTを拒否したとしても、精神科医たちはあなたにそれを強制することができます。

人の法的な権利を保護し、適正な手続きを確実にする法律はあるものの、精神科医たちは裁判所に行き、強制的にECTを命令する判決を得ることができるのです。

国連の拷問に関する特別報告者は、強制的なECTを「拷問」として分類しています。

もちろん、電気ショックの最も初期の用途のいくつかはまさにそうでした。ナチス時代の間に、ドイツの精神科医たちは、彼らが生きるに値しないと考えた何百人もの精神病患者に、ECTの致命的な発作を施しました。■

この小冊子は米国の法律に関して記載されることがありますが、日本の法律と米国の法律は異なることがあります。

A close-up, slightly blurred photograph of an electroconvulsive therapy (ECT) machine's control panel. The panel is light-colored with a dark rectangular digital display showing the number '8' in red. To the right of the display are two small circular indicators, one labeled 'Seconds' and the other 'Cycles'. Below the display is a black rectangular button. To the right of the button is a large circular window. Further right is a green emergency stop button. On the far right, a portion of a circular dial with numerical markings is visible. The background is dark and out of focus.

ECTによる外傷はボクシングと比べてどのようなものなのでしょうか？ドキュメンタリーを見てください。

共謀、混乱、 そして勧告の拒絶。

1976年以来、ECT機器の監督は、合衆国食品医薬品局（FDA）によって行われることになっています。

ECT機器はすでに使用されていたので、FDAは市場に留めることを許可しました。

しかし、FDAは1979年にECT機器を「クラスIII装置」として分類しました。それは高い危険性があり安全テストを行わなければならないことを意味します。FDAは製造業者にその安全を証明するために3年の猶予を与えました。

これは決して実行されませんでした。

実際、ほぼ40年後、FDAは自らの助言者たちによる勧告を却下し、ECT機器の使用を拡大し、これまで以上に多くの人に対して使えるようにしました。■



**精神科医が
よりお金を得ている
のはどちらでしょう？**

**ATM機？
それともECT機器？**

ECT機器製造業者は大きな利益を得ています。彼らはショックを使う医師に、彼らの「システム」のために、最高で約2万ドル（約200万円）もの請求をしています—それはこの部品の価格の約20倍です。

精神科医もECTを指示し、かなりの利益を得ています。というのも彼らはそこにいなければならないので、すべての電気ショックの処置の支払いを受けることになるからです。

ECT処置の平均価格は2,500ドル（約25万円）です。1回の一連の治療は6から12回の処置で構成されており、お金はすぐにふくれ上がります。入院患者はさらに高額です。患者1人当たり12万ドル（約1,200万円）という純益です。



その上追加のECTの「維持」や「増強」ショック療法には全く触れていません。

合計260ドル（約26,000円）分の電気を使って、アメリカのECT
精神科医たちは54億ドル（約5,400億円）のショック帝国

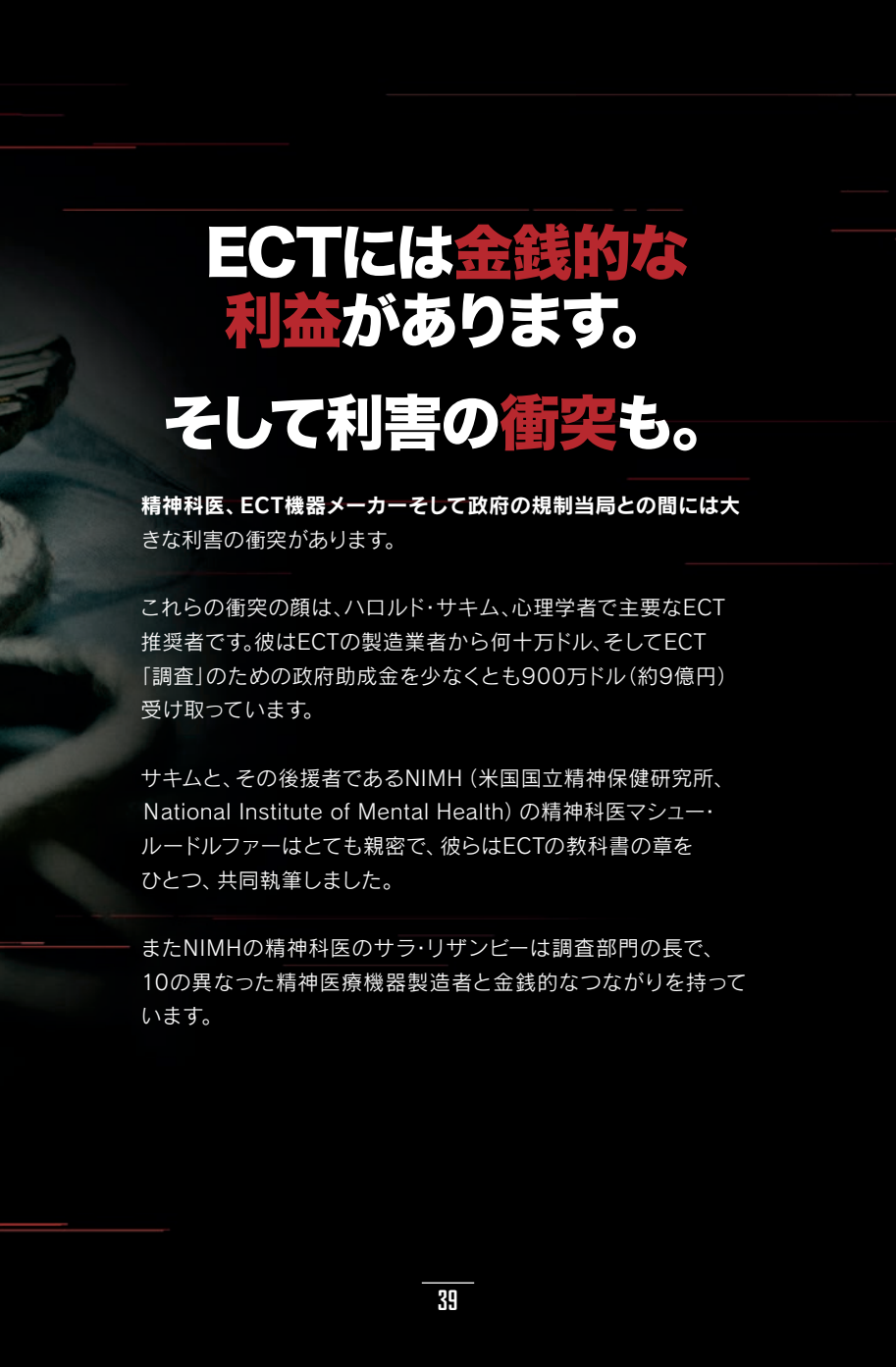


**ECTが使用する電力はどの大型機械の動力に値しますか？
ドキュメンタリーを見てください。**

を築いています—それは、地球上の半分以上の国の
国家予算よりも高額です。■



ECT機器はどれほどの電力を保持することが
できますか？ その答えは私たちのドキュメンタリー
の中にあります。



ECTには**金銭的な利益**があります。

そして利害の**衝突**も。

精神科医、ECT機器メーカーそして政府の規制当局との間には大きな利害の衝突があります。

これらの衝突の顔は、ハロルド・サキム、心理学者で主要なECT推奨者です。彼はECTの製造業者から何十万ドル、そしてECT「調査」のための政府助成金を少なくとも900万ドル(約9億円)受け取っています。

サキムと、その後援者であるNIMH(米国国立精神保健研究所、National Institute of Mental Health)の精神科医マシュー・ルードルファーはとても親密で、彼らはECTの教科書の章をひとつ、共同執筆しました。

またNIMHの精神科医のサラ・リザンビーは調査部門の長で、10の異なった精神医療機器製造者と金銭的なつながりを持っています。

精神医学の 墮落



精神科医リチャード・ワイナーは、APAのECT同意書から脳の損傷に関する箇所を削除した主任精神科医で、合衆国にあるECT機器メーカーのトップ2社からコンサルタント料を得ています。そのうちのひとつはショックを使う精神科医リチャード・エイブラムスが所有しています。ワイナーのAPA特別委員会のECTに関する報告は、エイブラムスの記事を60回以上引用しました。



さらに、このもつれた蜘蛛の巣の鍵となる人物全員が、電気ショックに関する主要な精神医学の出版物、「ECTのジャーナル」の編集委員です。■

さてあなたは 活動を始めるよう 教育を受けました。

たった今、私たちの中で最も弱い立場にいる、私たちの子供たちが標的にされています。合衆国の16の州が実際、子供たちにECTを課すことを許しています。より一層不穏なのは—5つの州が6歳未満の子供にショック療法を行うことを許しているということです。

そのような野蛮さに促され、世界保健機関は「未成年者に対するECT使用の必要性は何もない。したがって、これは法律制定を通して禁じられるべきである」と述べて、強い差し止め命令を発行しました。

しかし、それも米国精神医学会を止めることはありませんでした。FDA宛ての書類で、APAのCEOと会長の両者は、あらゆる年齢の子供や青年たちにECTを広く利用できるようにするために、FDAの管理者たちに正式に強く勧めました。



時が来ました。立ち上がる時です。あなたの声を届ける時です。
ECTとは本当は何なのか、声を上げましょう：それは野蛮で、脳を
破壊する犯罪行為なのです。

もし私たちが十分に活動し、十分に声を上げれば、ECTが多くの
人々に対して行ったことを、ECTに対して行うことになるのです。

私たちはその寿命を縮めるのです。

私たちが取ることの できる**ステップ**があります。 正確に6つです。

1. このDVDを注文し、できる限り多くの医療従事者と弁護士に渡してください。友人、家族、活動家グループ、そして政府の政策立案者もこのDVDを受け取るべきです。
2. もしあなたがECTによる有害な後遺症について何か知ったら、確実にあなたの国の規制機関に報告されるようにしてください。またcchr.jpにアクセスして、CCHRへ機密扱いの報告を行うこともできます。
3. 精神保健の法律改革の必要性を国会議員に知らせてください。精神病であるとされた人、および精神保健の治療の対象となるすべての人に対する、完全なインフォームド・コンセントが義務付けられるべきです。ECTの恒久的な禁止を押し進めましょう。

4. 精神科医と精神保健の専門家を管理する規制機関や組織は、深刻な怠慢、医療過誤、虐待に関して調査をし、精神保健従事者の資格を取り消すことができます。医療従事者の実践の規律違反を暴くために、これらに関する苦情を申し立ててください。

5. 精神科医が電気けいれん療法を患者に乱用することには限りがありません。性的暴行、財務上の不正行為、医療過誤、詐欺、あるいはどのような犯罪であっても、それを犯したことのある精神科医、または心理学者を知っていたら、警察に通報するか、cchr.jpでCCHRに報告してください。

6. 忘れないでください。精神医学でなされた主張を検証できる医療検査（レントゲン写真、脳スキャン、血液検査など）は存在しません。しかし正当な医師には、「精神障害」と主張されている未治療の身体的な病気を発見することのできる多くの科学的なテストがあります。あなたや知人が精神的な問題に悩まされている時には、必ず精神医療以外の医療機関による徹底した検査を受けるようにしてください。

あなたには黙秘しない権利が

彼らは人権のために声を上げたのです。彼らは精神保健の虐待に対する声を上げたのです。市民の人権擁護の会（CCHR）は、50年にわたって精神医学による人権侵害を暴き、闘い、勝利してきました。

CCHRは、1969年、精神医学による人権侵害を調査・摘発するために、Scientology教会とニューヨーク州立大学シラキュース健康科学センターの精神医学名誉教授トーマス・サズ博士によって設立されました。

彼らの声は30カ国以上に広がる150を超える支部で聴かれています。医師、弁護士、教育者、芸術家、実業家、公民権・人権活動家などを含む、その顧問委員会は強力な存在です。



あります。

声を上げることは結果を生みます。CCHRは法制審議会で証言し、精神医学における虐待に関する公聴会を開き、世界中でメディアや警察当局、行政官らと協力して、何百もの改革に関わり、それを鼓舞してきました。

CCHRは黙ったままではいません。そしてあなたもそうするべきではありません。



**精神医学なんて自分には関係がないと
思いますか？ もう一度考え直してください…**



テリー・アワード受賞
アコレード・アワード受賞
インディ映画祭アワード受賞
エルメス・アワード受賞

2年がかりで制作されたこの衝撃的な映像は、精神医学が私たちの社会にもたらしたあらゆる破壊を暴露したものです。

記録フィルムと最近のフィルムから取られた生々しい映像には、精神科医たちの実際の活動が収められています。さまざまな医療の専門家へのインタビュー、そして被害者とその家族による実際の証言によって、これまで知られていなかった数々の事実が明るみに出されます。これは、精神医学による数々の悪行を余すところなく収めた、過去に例を見ない衝撃の記録です。

あなたには、精神医学やその実践者について、また彼らが子どもたちに及ぼしている脅威について、本当に厳しい事実を知る権利があります。

精 神 医 学
死を生ま出している産業

**信じがたい、しかし無視すれば
命にかかわる事実を暴露する…**



テリー・アワード受賞
アコレード・アワード受賞
コミュニケーター・アワード受賞
イーリス・アワード受賞

向精神薬。それは、3,300億ドルもの巨額のカネを生み出しながら、何の治癒ももたらさない薬物です。

人道的な意味での被害はさらに甚大です。これらの薬物を摂取していた人々のうち、毎年およそ4万2,000人が死亡しており、その数は増加する一方です。

この衝撃的なドキュメンタリーには、弁護士、精神保健の専門家、被害者の家族、そして被害者自身への175以上のインタビューが収録されています。偽りに覆い隠された向精神薬の過剰投与の実態を暴き、社会に深く根付いたこの残虐なビジネスの真相を明るみに出します。

巨利をむさぼる

向精神薬による治療の真相

電話番号: 1 (323) 467-4242

向精神薬漬け… それは巨大なビジネスです。



オーロラ・アワード受賞
テリー・アワード受賞



これは、巨額のカネを生み出す精神医学と製薬会社の関係についての物語です。向精神薬を売りさばくことで、年間800億ドルを稼ぎ出す仕組みです。

しかし、その仕組みは巧みな見せかけによって装われています。

精神科医が下す診断は正当なものなのでしょうか？彼らが処方する薬品は本当に安全なのでしょうか？

この3部構成のドキュメンタリーは、企業の隠された内情を掘り出し、巧みなマーケティング戦略の仕組みと科学を装った偽りの手口を暴き出します。それらは、しばしば人命に関わる危険な販売戦略を隠しています。

心の病を 売り込む

私たちはみな精神病なのか？

このひとりの子どもの物語が、 2,000万人以上の子どもを物語っています…



DVアワード受賞
AVAアワード受賞
テリー・アワード受賞
エルメス・アワード受賞
コミュニケーター・アワード受賞
ビデオグラファー・アワード受賞

精神医薬が子どもや家族にとってどれだけ破壊的で致命的かを暴く、痛烈なドキュメンタリーです。

死亡者、自殺者、障害を持って生まれてくる新生児、深刻な副作用などの恐ろしい統計数値の背後には、その犠牲となった人の喪失と勇気の物語があるのです。

精神科医が勧める薬は、子どもにとって本当に安全なのか？

8人の勇敢な母親たち、彼らの家族、健康専門家、薬剤カウンセラー、そして医師たちの声を聞けば、この言葉がしっかりとあなたの中に刻まれるでしょう。精神科医は「致命的な誤り」を犯している。



どのように
精神薬が
あなたの
子供の命に
かかわるのか



的確な診断か… それとも科学と偽った詐欺なのか？



オーロラ・アワード受賞
DVアワード受賞
AVAアワード受賞
テリー・アワード受賞
コミュニケーター・アワード受賞



現在、DSMは人の心の状態を「診断」する根拠となっています。

しかし、科学的な裏付けは本当にあるのでしょうか？

当の精神科医を問いただせば「そんなものはない」と認めることでしよう。しかしDSMの60年の歴史を通じて、彼らは一貫してそれが科学であると一般市民に信じ込ませてきました。

では、DSMは正当な医学文献なのでしょうか、それとも巧妙に仕立て上げられた疑似科学なのでしょうか？このDVDをご覧になり、ご自身で確かめてください。

DIAGNOSTIC & STATISTICAL MANUAL

診断・統計マニュアル
精神医学による悪徳商法

最も危険な敵は、 あなたが疑いもしなかった人物です…



AVAアワード受賞
テリー・アワード受賞
コミュニケーター・アワード受賞
アコレード・アワード受賞

私たちの軍隊…彼らは有事の際に私たちを保護し、守り、助けてくれます。しかし日々、彼らは隠れた敵に攻撃されています。それはありふれた光景の中で隠れています。

今日、精神医学と向精神薬が蔓延する世界のあらゆる軍隊において、毎日23人の兵士や退役軍人が自殺しています。

80人以上の兵士や専門家のインタビューを取り上げたこの詳細なドキュメンタリーでは、見せかけを打ち砕いて世界中の軍隊を内部からむしばむ真の敵を暴きます。

隠れた敵

軍事に介入する精神医学

電話番号: 1 (323) 467-4242

**お問い合わせ、
またCCHRドキュメンタリーの
注文は下記まで：**

CCHR International
6616 Sunset Blvd.
Los Angeles, California 90028

1 (323) 467-4242 または 1 (800) 869-2247
cchr.jp • contact@cchr.org



市民の人権擁護の会

お問い合わせ、
またCCHRドキュメンタリーの
注文は下記まで：

CCHR International
6616 Sunset Blvd.
Los Angeles, California 90028

1 (323) 467-4242 または 1 (800) 869-2247
cchr.jp • contact@cchr.org

